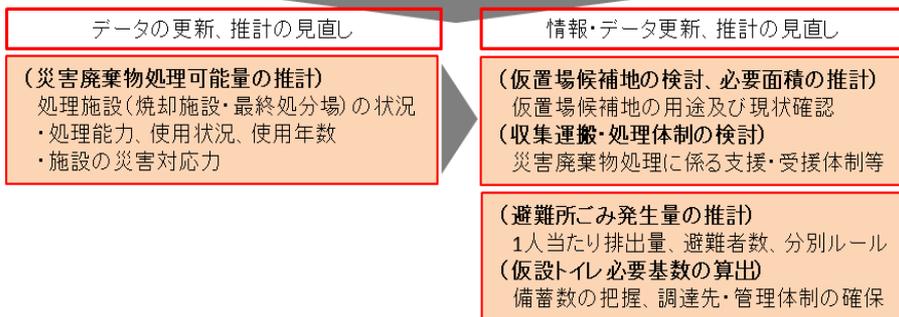


令和3年度九州ブロックにおける災害廃棄物処理計画作製及び改定支援等業務【策定支援】

本業務は、処理計画未策定の市町村に対して、災害時の廃棄物処理に関して実行性の高い処理計画策定に資する支援を行うことで、災害時における自治体の対応力強化を図ることを目的に実施した。対象の9自治体に対し災害廃棄物処理に関する事前アンケートを実施し、自治体ごとの災害特性や課題を把握すると共に、ワークシートを用いて各自治体の災害廃棄物担当者に計画を作成いただくことで自分事として計画内容を把握いただき、被災自治体からのヒアリング結果や事務局で得た情報や知見等を加えて処理計画（案）をまとめた。

対象自治体（9自治体）

県名	市町村名
福岡県	大刀洗町、大木町、添田町、吉富町
鹿児島県	鹿屋市、三島村、十島村、錦江町、南大隅町



処理計画策定に必要な事項の検討フロー

【対象自治体で整理・検討】

基礎的データの整理
・災害の想定(県災害廃棄物処理計画、市町村地域防災計画)
・地域特性の整理、課題の掘り起こし(事前アンケート)



【受託者による助言・支援】

災害廃棄物発生量推計、仮置場必要面積の算定、その他処理計画策定に関する検討事項

【対象自治体による作業】

市町村災害廃棄物処理計画策定ワークシート記入

【受託者による支援】

処理計画策定ワークシートに則った項目以外に関する検討

被災経験のある自治体へのヒアリング

今後取り組むべき方向性の提示

災害廃棄物処理計画策定

本業務の流れ